

## 気づこう 学ぼう 実行しよう

### 環境を守るために私たちができること

1年生は「自然の素晴らしさ」、2年生は「多種多様な生き物の存在」、3年生は「家庭・学校での環境保全活動」、4年生は「地域の環境保全活動」、5年生は「滋賀県の環境問題」、6年生は「地球の環境問題」、特別支援学級は「身近な環境保全活動」をテーマに、全学年で系統的に環境教育に取り組んでいる。また、委員会活動では、古紙回収の推進やタナゴの繁殖実験、栽培活動などに取り組んでいる。さらに今年度は、夏期休業中にエコ・スクールとしての活動の発表や中国湖南省の使節団との交流を行った。

#### 学校紹介

本校は、大津駅の南側に位置する全校児童 357 名、クラス数 15 の小学校である。1997 年に



はピオトープ、2008 年には新校舎、2012 年には新体育館が完成するなど、設備にも恵まれている。また、本校は、平成 16 年度から継続的にエコ・スクール事業に参加し、認定を受けている。さらに、昨年度より、「しが環境教育リーディング事業」に参加し、今年度は、『生涯にわたって環境保全活動に取り組む子どもの育成 ～協同的な学びを通して～』を校内研究の主題として、協同的な学びや、ESD（持続可能な開発のための教育）の概念を取り入れ、生活科や総合的な学習の時間の研究を進めた。

#### キックオフ宣言

6 月 4 日、校内テレビ放送でキックオフ宣言を行った。今年度のテーマは、『気づこう 学ぼう 実行しよう 環境を守るために私たちができること』である。話し合いの中で出された「わかっている、知っているだけではだめ、実際にやることに意味がある」という意見を尊重し、この活動テーマに決定した。学校長、自然キラキラ委員会の委員長や副委員長が、エコ・スクールとしての活動について、全校児童に思いを述べた。

#### エコスクール支援委員会

例年、6 月と 2 月にエコ・スクール支援委員会を開催している。今年度も、自治連合会長を始め、

逢坂の川を愛する会の会長、PTA 会長、逢坂支所長、大津市環境政策課の担当者などから、本校の活動についての助言をいただいた。

#### 湖南省使節団との交流

8 月 9 日に開催された中国湖南省の使節団との交流会に、本校の自然キラキラ委員、4 年生、5 年生の有志が参加した。本校の環境学習についての発表を行ったり、校区を流れる吾妻川に生息する水生昆虫の話の聞いたりした後、実際に吾妻川で調査を行った。



#### 各委員会の取り組み

##### ◎自然キラキラ委員会（環境委員会）

平成 22 年度より、大津市の市民団体「ぼてじゃこトラスト」の協力の下、イチモンジタナゴの繁殖実験に取り組んでいる。イチモンジタ



ナゴは、水中のドブガイやカラスガイに産卵する淡水魚で、現在滋賀県ではほとんど見られなくなった絶滅危惧種である。今年度も、5 月に校庭に水槽を置き、実験を行った。水槽での繁殖実験の結果はあまり良くなかったが、経過を観察しているピオトープでは、今年度も多くのイチモンジタナゴを確認することができた。

また、エコ・スクールコーナーで飼育している魚の世話にも取り組んでいる。

さらに、本校で長年取り組んでいる紙のリサ

イクルの啓発活動も行っている。11月中旬より「リサイクル作戦」と題し、各クラスのごみ箱のチェックを毎日行った。学期末に、結果が書かれたカードを各クラスに配布し、校内放送で再度紙のリサイクルの推進を訴えた。3学期も、担当学級のごみ箱を週に数回チェックし、学級担任に報告する常時活動に取り組んでいる。



7月下旬には、「しが☆まなび☆発見」エコ・スクール活動発表会に参加し、自然キラキラ委員の有志が本校の環境学習についての発表を行った。

#### ◎ガーデニング委員会（栽培委員会）

卒業式会場や校舎周辺に飾る花の栽培活動を行った。また、各クラスにポトスや野菜栽培キットなどを配布し、植物を育てる楽しさを全校児童に伝えた。

#### ◎きれいにっこり委員会（美化委員会）

校内クリーン週間の啓発活動を行ったり、掃除用具ロッカーの点検を行ったりした。

#### ◎児童会

児童会では、ペットボトルのキャップの回収に取り組んでいる。今年度は、8月の時点で約6,000個のキャップが集まり、累計回収数は、約69,000個となった。学校で保管している8月以降の回収分も、今年度中にNPO法人に納める予定である。この活動を通して、CO2の削減やポリオワクチンの購入に貢献することができた。

### 各学年の取り組み

1年生は「自然の素晴らしさ」、2年生は「多種多様な生き物の存在」、3年生は「家庭・学校での環境保全活動」、4年生は「地域の環境保全活動」、5年生は「滋賀県の環境問題」、6年生は「地球の環境問題」、特別支援学級は「身近な環境保全活動」をテーマに、全学年で系統的に環境教育に取り組んでいる。

#### ◎1年生

生活科「くさきも わたしも ころもがえ ～えがおまんてんあきらんど～」

学校の南側にある丸山公園に、秋探しに出かけた。そこで集めた木の実や落ち葉を利用した遊び道具や作品を作る活動を行った。

#### ◎2年生

生活科 「いきいき キラキラ 生きている」  
学校の畑や校庭で見つけた生き物のすみかや

餌などを詳しく調べたり、実際に飼育したりした。それらを画用紙にまとめ、学級で発表した。

#### ◎3年生

総合的な学習の時間「身の回りのエコを探ろう～ぼく、わたしたちはエコスクールキッズ～」

まず、学校のエコ（環境保全活動）を探す活動を行った。その後、お店のエコや家庭のエコを探す活動を行った。さらに、見つけたエコから自分の課題を見つけ、詳しく調べ、実践する活動へとつなげた。

#### ◎4年生

総合的な学習の時間「吾妻川のひみつをさぐろう～逢坂エコレンジャー～」

まず、実際に川に出かけ、水生昆虫の生息状況や水質、落ちているごみなどの調査を行った。次に、近隣の商店の見学や、地域の方の講話を通して、過去の吾妻川について学習した。最後に、未来の吾妻川を想像し、自分たちにできることを考えた。その一例として、ポイ捨て防止を訴える看板作りに取り組んだ。

#### ◎5年生

総合的な学習の時間「びわ湖環境学習」

まず、滋賀県教育委員会の発行している副読本「あおいびわ湖」を使って、びわ湖の基礎的な知識の習得を行った。次に、滋賀大学より、環境学習支援士の先生をゲストに招き、びわ湖の抱える問題や歴史について詳しく学習した。そして、湖上のカヌー体験を経て、それぞれの課題を決定し、調べ学習を進めた。

#### ◎6年生

総合的な学習の時間「地球が危ない！～今わたしたちにできること～」

環境問題をより身近に感じるため、実験や観察、具体的な計算を取り入れ、調べ学習を進めた。さらに、問題解決のために自分たちができることを考え、実践した。

#### ◎わかば学級

生活単元学習 「すてる前に ちょっとまとめて・・・」

レジ袋が有料化になったという話題から、地球温暖化につなげ、再生可能な新聞紙を材料としたエコバックを作る活動を行った。

学校名	大津市立逢坂小学校
住所	大津市音羽台6番1号
電話番号	077-522-6753
E-mail	osaka@otsu.ed.jp
URL	http://www.otsu.ed.jp/osaka